

プレスリリース

2023年3月13日

グローバルヘルス技術振興基金（GHIT Fund） 塩野義製薬、武田薬品などのマラリアの新薬開発に 約 2.6 億円の投資を決定

公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金（以下、GHIT Fund）は新たなマラリアの治療薬の研究開発に約 2.6 億円の投資を決定したことを発表いたします。^{*1} この投資は研究開発の初期段階において複数の候補化合物群を同定するプロジェクトになります。

マラリアは、世界で年間約 2 億 5,000 万人が罹患し、2021 年には約 62 万人が死亡している感染症です。新型コロナウイルス感染症の混乱の影響によりマラリアの感染者数は増加しています。WHO（世界保健機構）は 2030 年までに全世界のマラリアの患者数と死亡者数を 2015 年の水準比で少なくとも 90% 減少させることを掲げています。^{*2}

このたび GHIT Fund は、塩野義製薬株式会社（以下、塩野義製薬）、国立大学法人長崎大学（以下、長崎大学）ならびに Medicines for Malaria Venture（以下、MMV）の新規マラリア治療薬の創出プロジェクトに約 1.3 億、武田薬品工業株式会社（以下、武田薬品）と MMV の新規マラリア治療薬の合成研究に約 1.3 億の投資を行います。

GHIT Fund CEO の國井修は、「GHIT Fund はマラリアの制圧・撲滅に向けた取り組みに貢献するため、新たな治療薬・ワクチン・診断薬の研究開発を支援しています。日本の製薬企業および研究機関が海外パートナーとともに、新たな治療薬の創出を進めることを期待しています。特に 2019 年 2 月に締結された塩野義製薬と長崎大学の『マラリアを中心とした感染症分野における包括的連携』に基づくパートナーシップは、マラリアの新たな治療法確立に向けた産学連携の独自性が高く、GHIT Fund としても大きな期待を寄せています。」と述べています。

なお、同時期に第一三共 RD ノバーレ株式会社と The Global Alliance for TB Drug Development (TB Alliance) の結核のスクリーニングプログラムにも約 1,500 万円の投資を実施しました。^{*1}

2023 年 3 月 13 日時点で、51 件のプロジェクトが進行しており、内訳として、25 件の標的・探索研究、14 件の非臨床試験、12 件の臨床試験^{*3}となります。（別紙 2）GHIT Fund のこれまでの累積投資金額は約 287 億円となります。

注記

^{*1} これらの案件は、2022 年 7 月～2023 年 1 月にかけて実施した公募 RFP2022-002（スクリーニングプログラム、ヒット・トゥー・リードプログラム）の中から選定され、承認されたものです。

^{*2} WHO（世界保健機構）<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/malaria> 参照

^{*3} 診断薬開発において、途上国における患者サンプルを使用した臨床的妥当性の評価を行う段階に入った案件については、表現の便宜上、臨床試験として扱う。

別紙 1. 今回の投資案件概要

H2022-202

プロジェクト タイトル	新規マラリア治療薬創出を目指した Hit-to-Lead 研究
製品開発 パートナー	塩野義製薬株式会社、長崎大学、Medicines for Malaria Venture (MMV)
疾患	マラリア
製品	治療薬
開発段階	リード化合物探索
投資額	¥132,318,400
ステータス	新規
概要	<p>【プロジェクトの目的】 現在、アルテミシニン誘導体を使用した artemisinin-based combination therapy (ACT)が治療の第一選択ですが、アルテミシニン耐性を含む薬剤耐性マラリア原虫の拡大が問題になっており、薬剤耐性マラリア原虫に有効で高い安全性を示す新規治療薬が望まれています。本プロジェクトではフェノタイプスクリーニングによって得られた5つのヒット化合物群について構造活性相関研究を実施し、既知の薬剤耐性マラリア原虫に対する有効性が期待でき、MMVの early lead criteria を満たすリード化合物創出を目的とします。</p> <p>【プロジェクト・デザイン】 本プロジェクトでは最初の6か月間で5つのヒット化合物群の構造活性相関研究を実施し、既知の薬剤耐性マラリア原虫への有効性、薬剤として望まれる薬理活性・安全性・薬物動態といった側面から展開性を確認します。残りの18か月で展開性の高い化合物群にフォーカスして、さらなる薬理活性の向上と化合物の特徴付けを行い、マウスを用いた in vivo 試験で有効性を確認します。</p>
プロジェクト詳細	https://www.ghitfund.org/investment/portfoliodetail/detail/205/jp

H2022-201

プロジェクト タイトル	薬剤耐性を誘導しない新規マラリア治療薬の合成研究
製品開発 パートナー	武田薬品工業株式会社、Medicines for Malaria Venture (MMV)
疾患	マラリア
製品	治療薬
開発段階	リード化合物探索

投資額	¥130,723,344
ステータス	継続
概要	<p>【プロジェクトの目的】 新規マラリア治療薬（TCP-1）候補化合物の創出を目指し、このベンズイミダゾール系化合物から更なる構造最適化を実施してMMVが設定する基準を満たすリード化合物を見出し、リード最適化段階へと進むことを目標とします。</p> <p>【プロジェクト・デザイン】 本プロジェクトでは、プロジェクトチームは構造活性相関の情報から構造最適化を行います。生理活性、物理化学的性質、薬物動態や毒性の評価を行い、十分な経口吸収性が期待できる物理的・化学的性質を持ち、かつ基準を満たす生理活性を持つ化合物であることを確認します。そしてGHIT及びMMVが設定する基準を満たすリード化合物群を見出し、次のステップへ進むことを目標とします。</p>
プロジェクト詳細	https://www.ghitfund.org/investment/portfoliodetail/detail/204/jp

S2022-231

プロジェクト タイトル	結核に対する化合物探索プログラム
製品開発 パートナー	第一三共 RD ノバーレ株式会社、The Global Alliance for TB Drug Development
疾患	結核
製品	治療薬
開発段階	ヒット化合物探索
投資額	¥15,297,090
ステータス	新規
概要	結核に対するスクリーニングプログラムです。
プロジェクト詳細	https://www.ghitfund.org/investment/portfoliodetail/detail/206/jp

別紙 2. これまでの投資実績 (2023年3月13日時点)

1. 累積投資

累積投資額 約 287 億円

累積投資件数 116 件 (内訳: 進行案件 51 件、終了案件 65 件)

詳しくは、GHIT Fund のウェブサイトをご覧ください。

投資実績: <https://www.ghitfund.org/investment/overview/jp>ポートフォリオ: <https://www.ghitfund.org/investment/portfolio/jp>開発状況: <https://www.ghitfund.org/investment/advancingportfolio/jp>臨床試験: <https://www.ghitfund.org/investment/clinicalcandidates/jp>

【注意事項】

1. GHIT Fund では、製品開発案件に対して「助成」することを、「投資」と表現しています。製品開発に対して資金提供だけを行うのではなく、積極的に進捗管理に関与し、成果が見込めないプロジェクトについては直ちに中止するなど、厳格なポートフォリオ・マネジメントを行っています。一般的に用いられる、金銭的利益を目的とした「投資」とは意味合いが異なります。
2. 「継続投資」とは、過去に GHIT Fund から投資を受けている製品開発パートナーが、GHIT Fund から新たな投資を受ける際に用いることを指します。
3. 本プレスリリースの別紙 2 に記載した各プロジェクト概要は、製品開発パートナーが GHIT Fund に提出した資料から該当箇所を抜粋したものです。詳しくは、GHIT Fund のウェブサイトをご覧ください。

【グローバルヘルス技術振興基金 (GHIT Fund) について】

公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金 (GHIT Fund) は、日本政府 (外務省、厚生労働省)、製薬企業などの民間企業、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、ウェルカム、国連開発計画が参画する国際的な官民ファンドです。世界の最貧困層の健康を脅かすマラリア、結核、顧みられない熱帯病 (NTDs) などの感染症と闘うための新薬開発への投資、ならびにポートフォリオ・マネジメントを行っています。治療薬、ワクチン、診断薬を開発するために、GHIT Fund は日本の製薬企業、大学、研究機関の製品開発への参画と、海外の機関との連携を促進しています。詳しくは、<https://www.ghitfund.org> をご覧ください。